**イベント・催物を開催する際の感染防止チェックリスト**

|  |  |
| --- | --- |
| **確認内容** | **主催者**  **確認** |
| **【基本的な対策】** | |
| **≪「新しい生活様式」に基づく感染防止策の徹底≫** | |
| 参加者及びスタッフのマスク着用を徹底する（熱中症対策には留意する）。 | □ |
| 参加者及びスタッフのこまめな手洗い・手指消毒などを徹底する。 | □ |
| 参加者間の会話は可能な限り真正面に向くことを避けるよう呼びかける。 | □ |
| 握手等の交流等を極力控えるよう呼びかける。 | □ |
| 感染防止のための適切な行動（交流会・懇親会など感染リスクのある行動の回避）を行うよう呼びかける。 | □ |
| **≪感染の疑いのある者の入場制限≫** | |
| 入場時等に検温を実施し、発熱等の症状のある方の入場を制限する。 | □ |
| 開催前に、参加者に接触確認アプリ「COCOA」のインストールを呼びかける。 | □ |
| 感染が発生した場合に備え、個人情報の取扱いに十分注意したうえで、参加者  の連絡先等の把握を徹底する。 | □ |
| **≪三密環境の回避≫** | |
| 入退場時、休憩時間や待合場所等を含め、三密（密集、密接、密閉）の環境を  作らないよう徹底する。 | □ |
| 受付及び会場内では、人と人との距離は最低限２ｍを確保する。 | □ |
| 入退場時の制限や誘導を行い、人と人との距離は最低限２ｍを確保する。 | □ |
| 〔屋内の場合〕施設の常時換気を徹底する。 | □ |
| 休憩スペース、更衣室、楽屋、控室等についても、三密の環境を作らないよう  徹底する。 | □ |
| **≪施設・設備面における感染防止策の徹底≫** | |
| 受付など人と人とが対面する場所は、パーテーションやビニールカーテンを  設置する。 | □ |
| 手指消毒設備を設置する（受付、会場内、スタッフ控室等）。 | □ |
| 清掃実施者、ゴミ回収者、消毒実施者は、必ずマスクと手袋を着用して行う。 | □ |
| 施設の供用部分（トイレ・テーブル等）を定期的（おおむね１時間ごと）に  　清掃・消毒を行う。 |  |
| 不特定多数が接触する場所（トイレ便座、ドアノブ等）は十分に清掃・消毒を  　行う。 |  |
| トイレでのハンドドライヤー、共通タオルの利用は控える。 |  |
| トイレ利用時は、蓋を閉めて汚物を流すように表示等で呼びかける。 |  |

**（裏面に続きます）**

|  |  |
| --- | --- |
| **確認内容** | **主催者**  **確認** |
| **【主催者・来賓挨拶、乾杯の発声、余興等を行う場合の対策】** | |
| **≪演出面における感染防止策の徹底≫** | |
| 挨拶者等と参加者との距離は最低限２ｍを確保する。それができない場合  は、挨拶者等から飛沫が拡散しないためにビニールカーテン等を設置する。 | □ |
| 参加者と接触するような演出（参加者をステージに上げる等）は行わない。 | □ |
| 余興等を行う際は、参加者と最低限２ｍの距離を確保する。 | □ |
| 大声を発する余興等は禁止する。 | □ |
| ≪感染防止のための参加者への呼びかけ≫ | |
| 参加者に大声による発声を行わないよう呼びかける。 | □ |
| スポーツイベント等では、声援や、ラッパ等の鳴り物を禁止する。 | □ |
| 集合写真を撮影する際は、直前までマスクを着用し、会話を控えるよう呼び  かける。 | □ |
| スナップ写真を撮影する際は、密集・密接となることのないポーズとするよう  　呼びかける。 | □ |
| **≪設備面における感染防止策の徹底≫** | |
| マイクは、使用の都度、消毒又は交換を行う。 | □ |
| **【飲食等を伴う場合の対策】** | |
| **≪飲食≫** | |
| 催物開催の前後も含め、屋内での飲食（給水は除く）は行わない。 |  |
| やむを得ず、弁当等の昼食をとる場合は、屋外で隣との距離を十分に開けるなど、感染対策に留意する。 | □ |

※チェックリスト（主催者確認欄）中で、まどかぴあが館として実施しているものは確認欄に斜線を入れていますので記載しないでください。

※チェックリスト（主催者確認欄）中で、該当しない項目はハイフンを入れて下さい。

―